

まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	101	C群 5 列左から 11 番目	区分ランク	2
スケッチ				
(1)計測		(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	800	1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	3400	2)クラック状況	開口 (有)無) 原因 (木根)その他)
	奥行	3000	3)水の状況	湧水 (有/無)
	高	1650		水溜り (有/無)
2)軸方向	南東			壁面濡れている (有/無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)		4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/) (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/左壁) ・ 無
2)石塔	有() (無)		(4)環境調査	
3)龕	有(場所/) (無)		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) ・ 無
			2)樹木・樹根	有(場所/上,右) ・ 無
4)壇	有(場所/) (無)		3)崖	有(場所/) (無)
5)その他	土砂5cm±		4)日照	有(場所/) (無)
				(時間/) (無)
			5)降雨	有(場所/) (無)
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 右上前部の天井に落盤の可能性あり、補強が必要。 左右の入り口は壁が薄く、補強が必要。 【必要な対策工・補修等】 表面処理、正面壁・右壁の木根除去、亀裂充填				
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月17日	晴れ	27	70	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左、欠損



P-3
上部
欠損、根
クラック



P-4
天井
クラック



P-5
左、穴
1650×500
穴二つ



P-6
正面、左
欠損、根



P-7
正面壁
穴
100×30



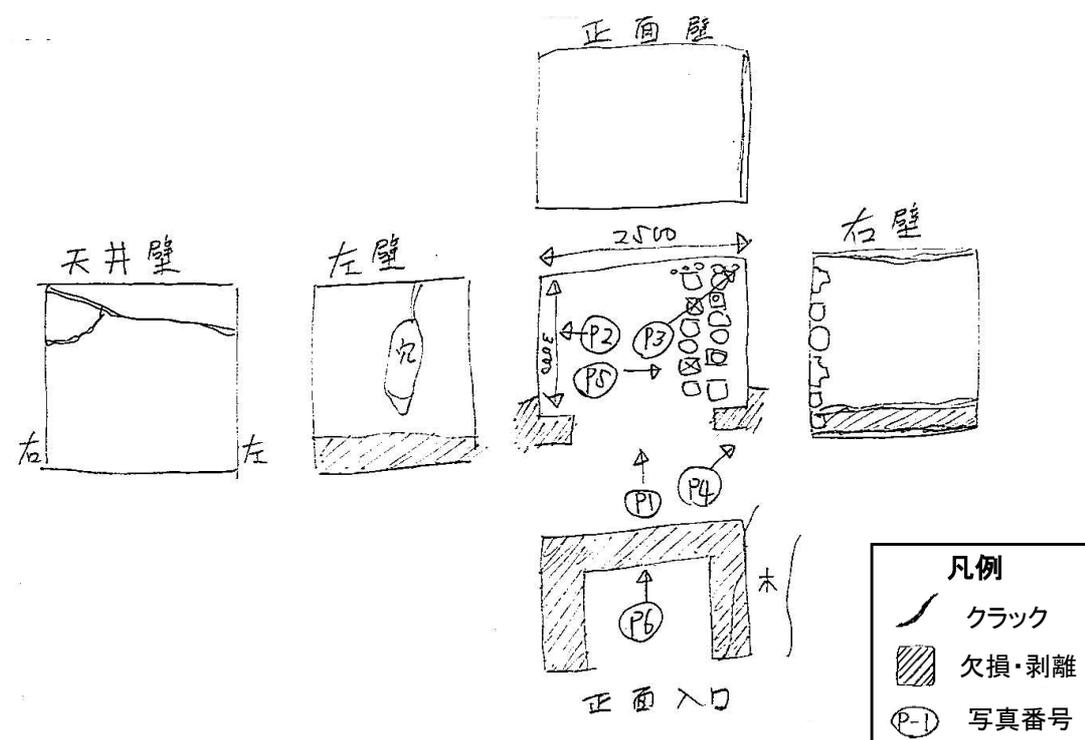
P-8
右
穴三つ
穴700×300



P-9
右、手前
穴、根
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	102	C群 5 列左から 12 番目	区分ランク	2
スケッチ				
				
(1)計測		(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	1500	1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	2500	2)クラック状況	開口 (有)無) 原因(木根/その他)
	奥行	3000	3)水の状況	湧水 (有/無)
	高	1500		水溜り (有/無)
2)軸方向	南東			壁面濡れている (有/無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)		(4)環境調査		
1)彫刻	有(場所/) (無)		4)塩類風化	有(場所/) (無)
2)石塔	凝灰岩 空風輪5 火輪5 水輪1 地輪5 小計16		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/正面壁) (無)
	安山岩 空風輪0 火輪2 水輪0 地輪0 小計2			
3)龕	有(場所/) (無)		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) (無)
4)壇	有(場所/) (無)		2)樹木・樹根	有(場所/右前,上) (無)
5)その他	土砂無し		3)崖	有(場所/上) (無)
			4)日照	有(場所/) (無)
				(時間/) (無)
			5)降雨	有(場所/) (無)
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 入り口上の浮石が落ちる可能性有り、根と共に除去が必要。 右側の樹木は伐採が望ましい。				
【必要な対策工・補修等】 表面処理、亀裂充填				
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月17日	晴れ	25	68	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左、穴
クラック



P-3
右奥
クラック



P-4
右手前
クラック
木根
進入状況



P-5
石塔



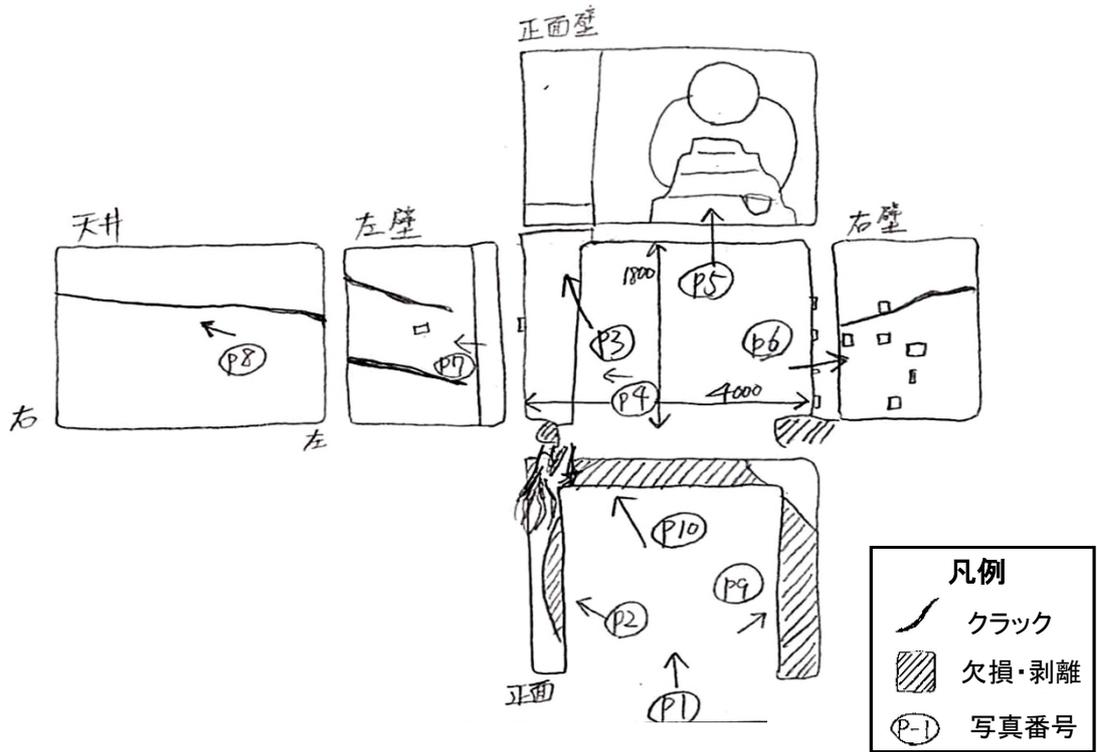
P-6
手前上部
浮石、根



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	103	C群 6 列 左から	1 番目	区分ランク	2
-----	-----	------------	------	-------	---

スケッチ



(1)計測		(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	1000	1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	4000	2)クラック状況	開口 (有)無) 原因 (木根/その他)
	奥行	1800	3)水の状況	湧水 (有/無)
	高	1750		水溜り (有/無)
2)軸方向	南東			壁面濡れている (有/無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)		4)塩類風化	(有) (場所/左壁,右壁,正面壁) ・	
1)彫刻	(有) (場所/正面壁) ・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	(有) (場所/正面壁) ・無
2)石塔	有 () (無)		(4)環境調査	
3)龕	有 (場所/) (無)		1)隣接やぐら	有 (左/右/上/下) (無)
4)壇	(有) (場所/左) ・無		2)樹木・樹根	(有) (場所/上) ・無
5)その他	土砂5cm		3)崖	(有) (場所/上) ・無
			4)日照	有 (場所/) (無)
				(時間/) (無)
		5)降雨	有 (場所/) (無)	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 レリーフのあるやぐら。
 左上の樹木と表土は崩れ落ちる可能性があるため、伐採、除去が必要。
 右壁前面は落ちる可能性があり、固定が必要。

【必要な対策工・補修等】 亀裂充填、表面処理

調査日	天気	気温(°C)	湿度(%)	調査者
平成16年9月17日	晴れ	26	72	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左、欠損



P-3
左、穴
200 × 100
1300 × 1100



P-4
左、穴



P-5
正面
レリーフ



P-6
右、穴
100×100
80×80
120×120
80×100
20×100
80×80



P-7
左
クラック
二本



P-8
天井～右
クラック



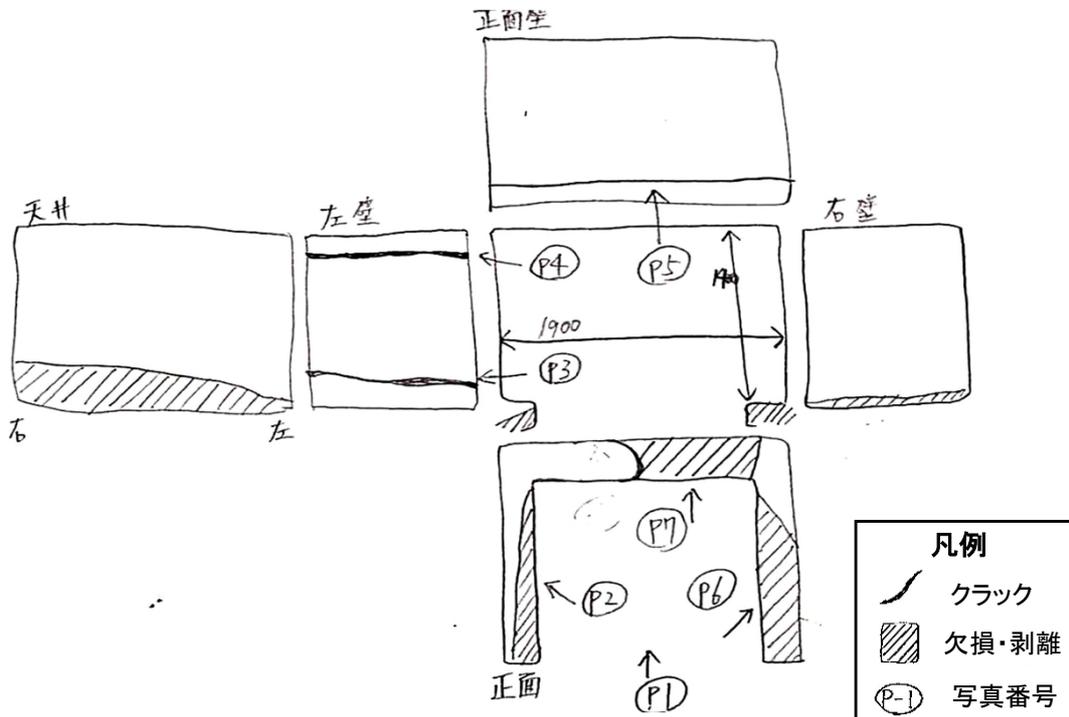
P-9
右入り口
クラック
欠損



P-10
入り口
上 根
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	104	C群	5 列左から	13 番号	区分ランク	4
スケッチ 						
(1)計測			(3)修復調査			
1)大きさ(mm)	羨道長	不明		1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1900		2)クラック状況	開口 (有)無) 原因 (木根/その他)	
	奥行	1400		3)水の状況	湧水 (有/無)	
	高	1200			水溜り (有/無)	
2)軸方向	南東				壁面濡れている (有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)				4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/) (無)			5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/) (無)	
2)石塔	有() (無)			(4)環境調査		
				1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) (無)	
3)龕	有(場所/) (無)			2)樹木・樹根	有(場所/上) (無)	
4)壇	有(場所/) (無)			3)崖	有(場所/左右,上) (無)	
5)その他				4)日照	有(場所/5時間) (無)	
					(時間/) (無)	
				5)降雨	有(場所/床) (無)	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 左前面は割れ目で完全に背後と分離しており、倒壊のおそれ有り。 奥の天井も落盤のおそれ有り。補強が必要。 【必要な対策工・補修等】 木根除去、亀裂充填、表面処理 場合により埋め戻しも検討						
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者		
平成16年9月17日	晴れ	27	76	臼井,崎間		

P-1
全景



P-2
左、欠損



P-3
左、クラック



P-4
左奥
クラック



P-5
正面
クラック



P-6
右、欠損



P-7
入り口
土、欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	105	C群 7列 左から	1番目	区分ランク	5
スケッチ					
(1) 計測			(3) 修復調査		
1) 大きさ	羨道長	-		1) 石質	池子層砂岩 / 凝灰岩
	幅	2850		2) クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / <u>その他</u>)
	奥行	550		3) 水の状況	湧水 (有 / 無)
	高	800			水溜り (有 / 無)
2) 軸方向	南西				壁面濡れている (有 / 無)
(2) 考古学調査 (付帯施設等の確認)			(4) 塩類風化		
1) 彫刻	有 (場所 /) 無		4) 塩類風化	有 (場所 /) 無	
2) 石塔	有 () 無		5) 植生 (草本、苔、地衣類など)	有 (場所 / やぐら上部) 無	
(2) 考古学調査 (付帯施設等の確認)			(4) 環境調査		
3) 龕	有 (場所 /) 無		1) 隣接やぐら	有 (左 / 右 / 上 / 下) 無	
4) 壇	有 (場所 /) 無		2) 樹木・樹根	有 (場所 / やぐら上部) 無	
5) その他	元々羨道がない構造であると考えられる。		3) 崖	有 (場所 / 周囲) 無	
			4) 日照	有 (場所 / 全体) 無	
				(時間 / 8:00~13:00) 無	
			5) 降雨	有 (場所 / 全体) 無	
コメント (応急処置の必要性、その他特異性など) 欠損が著しく、すでに一部補修工事が始まっている。					
調査日	天気	気温(°C)	湿度(%)	調査者	
平成16年12月7日	晴れ	15	60	松本、臼井	

全景



左壁欠損



右壁欠損



正面壁
補修跡



天井欠損



床面欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	106	C群 7列 左から 2番目	区分ランク	6	
スケッチ					
(1)計測		(3)修復調査			
1)大きさ	羨道長	-		1)石質	池子層砂岩 / 凝灰岩
	幅	950		2)クラック状況	開口 (有) / 無) 原因 (木根 / その他)
	奥行	550		3)水の状況	湧水 (有) / 無)
	高	800			水溜り (有) / 無)
2)軸方向	南南東				壁面濡れている (有) / 無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)		4)塩類風化			有 (場所 /) / 無)
1)彫刻	有 (場所 /) / 無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有 (場所 / やぐら上部) / 無	
2)石塔	有 () / 無)		(4)環境調査		
			1)隣接やぐら	有 (左 / 右 / 上 / 下) / 無	
3)龕	有 (場所 /) / 無)		2)樹木・樹根	有 (場所 / 全体的に繁茂) / 無	
4)壇	有 (場所 /) / 無)		3)崖	有 (場所 / 周囲) / 無	
5)その他	元々羨道がない構造であると考えられる。		4)日照	有 (場所 / 全体) / 無	
				(時間 / 7:30~12:30) / 無	
			5)降雨	有 (場所 / 全体) / 無	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)					
欠損および木根の範囲が広い。やぐら内部はほとんどが土砂に覆われている。一部すでに補修工事が始まっている。					
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者	
平成16年12月7日	晴れ	15	60	松本、臼井	

全景



左壁欠損



右壁欠損



天井欠損

